

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立 扇町小	学校	児童数	125
----------	----	-----	-----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.25	19.53	32.73	35.33	40.12	9.62	162.81	19.05	51.86
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.00	16.49	34.92	33.19	28.92	10.17	148.26	9.53	47.36
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

今年度は全国や大阪市の平均を下回るものが多かったが、立ち幅跳びは男女共に全国平均を大きく上回ることができた。課題となってくるのは、児童の普段の運動量であり、体育科の授業や運動が好きと答える児童の割合が多いものの平日の授業以外での運動量が1時間を超える日がほとんどない状況が質問紙の結果で分かった。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度の研究のテーマが学び合い学習ということもあり、課題を見つけ、その課題を自分たちで解決していこうとする主体的な態度を養うことができていると感じる。質問紙の回答でも、体育の授業を楽しんでいる理由の一部に「友達に認めてもらったから」と答える児童も多かった。また、昨年度に続き平均を下回った50m走の記録向上を目指した。学校での取組みとして委員会活動を通じて休み時間に50m走をはじめ、ハードル走や耐寒かけ足などの「走」の運動に取り組める環境を作ったり、陸上の夢授業などを実施したりした。これらの活動を通して、児童の運動に対する意欲が高まり、技能の向上を図ることができた。今後取り組むべき課題としては、男女共に平均を下回った20mシャトルランに必要な体力づくりを中心に児童の運動できる環境づくりにも工夫を凝らしていきたい。